

春日部市立東中学校 平成28年度第2学期終業式 式辞

おはようございます。

はじめに、みなさんにお詫びです。インフルエンザ・風邪予防のため、全員で集まる終業式から放送により終業式に変更しました。とくに、表彰を楽しみにしていた人もいます。ご容赦ください。3学期に表彰しますので、ちょっと待っていてください。

75日間の2学期が今日終わります。

2学期の始業式でこんな話をしました。一番長い学期2学期、そして、温度の差や日中時間の違いの大きな2学期です、ということでした。大きな変化を乗り越えられた2学期だったでしょうか。そんな点で2学期を振り返ってみてください。

それでは、2学期の終業にあたって、大きく2つのお話をします。

1つ目が、2学期を7つのポイントで振り返り、その成果をみなさんで確かめましょう。

2つ目は、冬休みに関する約束事です。夏休み前にもお話しているので、覚えていますよね。朝になったら、暗くなったら、ご飯は、の3項目を再度確認します。

それでは本題に入ります。

1つ目です。この2学期に充実していたことを7つのポイントで振り返ります。

1 落ち着いた9月の生活によって、2学期がスタートできました。

学校生活が順調に、そして、穏やかに過ぎていきました。9月の落ち着いた生活があったので、2学期全体が落ち着きある充実したものになったのだと考えます。学校は何よりも授業が大切です。その授業を落ち着いたかたちで実施できていることが、2学期のよりよいスタートとなりました。今振り返ると、それが2学期としては何よりも重要でした。

スタートの重要性は、普段のスポーツで学んでいるのではないのでしょうか。野球の1回表裏。サッカーやバスケットボール、柔道・剣道の対戦競技の入りの最初の数分、あるいは5分、10分はとても大事であるのを感じてきたのではないのでしょうか。バレーや卓球、テニスのようなネットを挟む競技では、最初の1ポイント、2ポイントの大切さを身をもって感じていると思います。それと同じです。

3学期も、1月のスタートを大切にしていきたいと思います。

2 新人戦の活躍です。

多くの部活動が初戦を勝ち上がり、市内で入賞をしました。県大会出場も団体や個人と多数に上りました。学校に活気を与えてくれる活躍でした。これは、主力となった1・2年生の力だけではなく、これまでいっしょに練習を重ねてくれた3年生の姿勢や支えがあったから達成できたことであると、1・2年生は忘れないようにしましょう。

3 東中祭は圧巻でした。

歌声によってクラスがまとまっていくようでした。学年合唱も学年が上がるにつれて質が高くなっていきました。文化うの発表もかなり高い文化・芸術の発表ができました。縁の下で支えた実行委員の皆さん、指揮者、伴奏者、顧問の先生がたに感謝したいです。

さらに、例年以上に早い練習の開始と、春日部市内のトップを切っての市民文化会館の使用と、まさに「変化は東から」と当日お話ししましたが、そんなよりよい、より高い文化・芸術の発表ができました。

先日の3年生の校長面接でこんなことをお話していた3年生がいましたので、そのお話の内容をお伝えします。

「自分の学年だけではなく、他の学年のクラスごとのよさを、合唱から見つけるよい機会です」「指揮者と伴奏者だけが、自分のクラスのよさがよくわかるのです」というお話してくれたことです。クラスのよさを合唱から見つけ出すとは、なんと素敵な考え方でしょうか？

そこで、みなさんをお願いします。お互いのよさを様々な場面から発見してください。「よさ」を見つけるには、じっくり観察していないとできないことです。お互いをよく知ることができます。それが大切なことです。

4 校外のボランティア活動の花が咲きました。

とくに、幸松地区体育祭でのボランティア参加です。1日がんばってくれた人たちがいました。雨の中の開会式での、吹奏楽部演奏をしました。昼休みの女子バスケットボール部のヨサコイソーランの演技をしました。学校の外で中学生のよりいきいきとがんばる姿を見ていただくことができました。ますます東中が周囲から信頼されてきます。これ以外にも校内でたくさんのボランティアな活動がありました。みんなのために活動することが如何に貴重な活動であるのかを再確認しましょう。

5 スーパー元気さわやか集会のリーダーシップがありました。

中学生がリーダーとして、小学生や地域の皆様をコーディネート、ファシリテートしていました。地域からたくさんの称賛をいただきました。旧生徒会のみなさんの最後の活躍が、新生徒会へのバトンタッチになりました。これもまた、地域のみなさんからの東中への信頼に結びつきました。

6 たくさんの体験活動の実施ができました。

義足のバレーボール選手、栗田陽介さんを講師としてお招きし、「ふれあい福祉講演会」を開催できました。3年生の道德の資料に掲載されている実話の主人公に実際にお話が聞けたのは、大きな体験になったのではないのでしょうか。2年生は校外学習で野外炊爨の体験、このあとに触れますが、1年生の職業体験もできました。教室の学習も大切です。「パティオランチ」や「クリーンパトロール」のような体験活動もみなさんにとっては大切であるのを感じました。

7 進路学習・キャリア学習が充実しました。

3年生は個別の面談、2年生は上級学校訪問。中学校卒業後の進路を具体的に考えてきました。自分が学ぶとしたらどんな学校が理想なのか、ぜひ、これからも考え続けてください。1年生の社会体験チャレンジの3日間では、「働くこと・仕事をする事」がどんなことなのか、体験できたと思います。大変だったけど、充実感を味わったのではないのでしょうか。

以上のように、2学期に充実していたことを箇条書きにして書き出してみました。自分の体験を思い出してぜひ「ことば」にしてみましょう。それが「経験」というものになります。とくにふだんの授業のなかだけでは体験できないことを行ったときは、必ず言語化してください。言語によってその体験が明確に規定されて、「経験」という名の、高い価値へとつながっていきます。

次に、大きな2つ目のお話です。長期休業中の3つの約束です。では、長期休業中の3つの約束を確認します。

- 1 朝になったら、起きましょう。
- 2 暗くなったら、お家に帰りましょう。
- 3 ご飯はお家で食べましょう。

この3つを守れば、冬休みは充実した生活が送れると思います。絶対に守ってください。とくに夏休みと違って、クリスマスや年末、お正月という社会的な行事がたくさんある冬です。時間にルーズになって、夜更かしをしたり、金銭にルーズになったりしないように、自分で自分をよくコントロールしましょう。

最後に、もう一度、長期休業中の3つの約束を繰り返します。

朝になったら起きましょう。暗くなったらお家に帰りましょう。ご飯はお家で食べましょう。

では、今年は曜日の関係で例年より4日間多い、18日間の冬休みです。この冬休みに大きな事故がなく、来年は「とり年」ですが、元気な姿で、平成29年・2017年1月10日に会えることを楽しみにしています。

以上を平成28年度第2学期終業式の式辞といたします。

平成28年12月22日

春日部市立東中学校 校長 船田年男